



大西卓哉宇宙飛行士 ソユーズ帰還に係る広報対応について

平成28年10月21日(金)
宇宙航空研究開発機構
有人宇宙技術部門

目次



1. ソユーズ帰還に関する概要

2. 広報対応案

- (1)全体概要
- (2)カザフスタンでの取材
- (3)ツーピ管制センターでの取材
- (4)提供される映像等
- (5)その他

(参考)

ガガーリン宇宙飛行士訓練センター(GCTC)での取材



1. ソユーズ帰還に関する概要

1. ソユーズ帰還に関する概要



- ◆ 帰還日時(10/17時点での情報)(※日時については変更となる場合があります。)
 - 平成28年10月30日(日)午前 9時59分頃(カザフスタン現地時間:GMT+6)
 - 平成28年10月30日(日)午前 6時59分頃(モスクワ現地時間:GMT+3)
 - 平成28年10月30日(日)午後12時59分頃(日本時間:GMT+9)

◆ 帰還場所

- カザフスタン共和国 ジエスカズガンの近郊の草原地帯
(日本との時差は3時間)

◆ 帰還後の予定

【ノミナルの場合】

- 着陸3~4時間後、カラガンダ空港での歓迎セレモニーの後、NASA/JAXA宇宙飛行士はヒューストンへ移動、ロシア宇宙飛行士はモスクワに移動。

【非ノミナルの場合】

- 着地点からバイコヌールへ移動し、バイコヌールで宇宙飛行士の状況に応じ、その後移動する。(移動先は現場で調整される。)
- 何らかの不測の事態が発生した際には、状況に応じて緊急対応を予定。

ソユーズ宇宙船帰還予定地

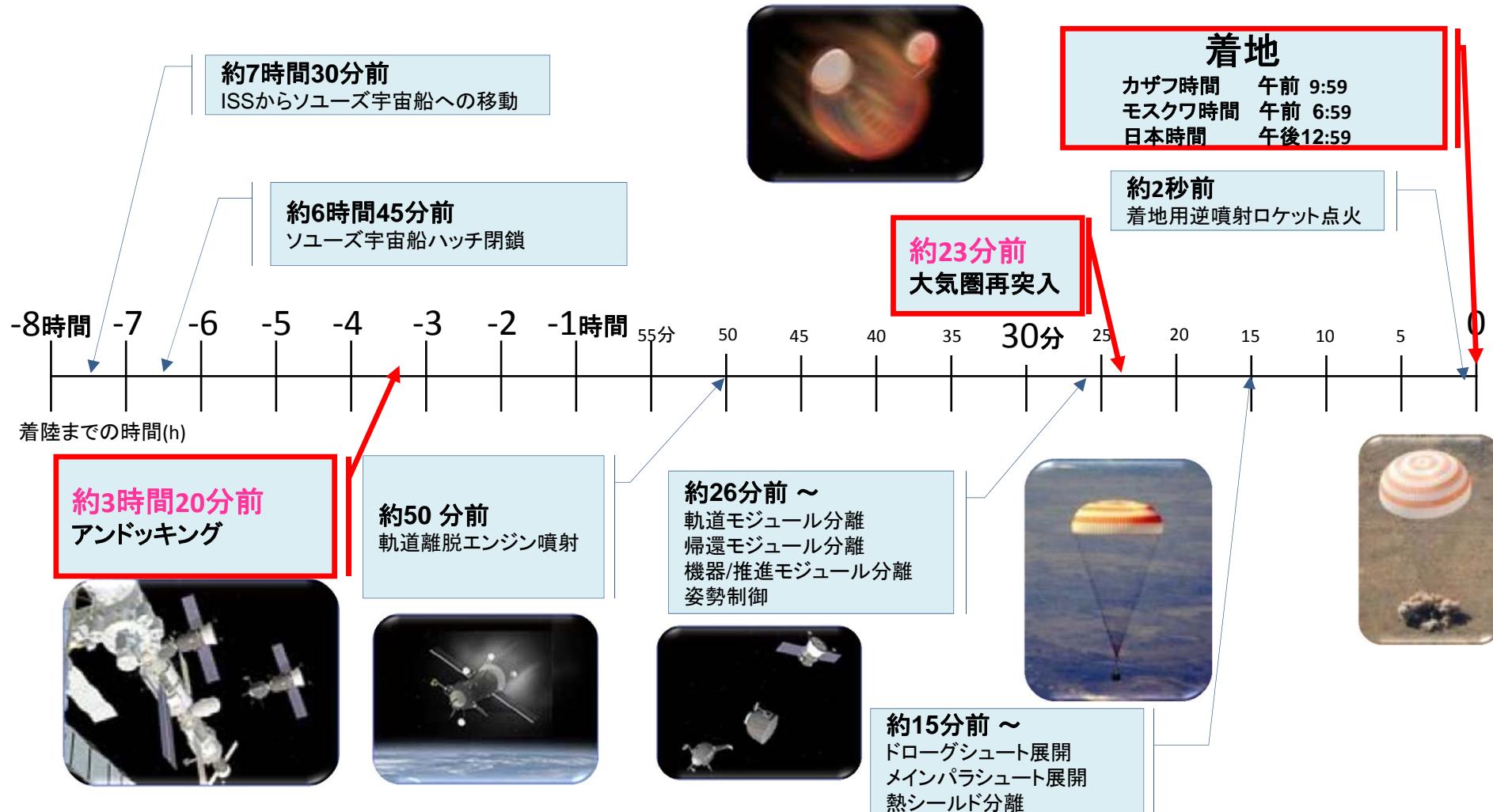


カラガンダ空港から

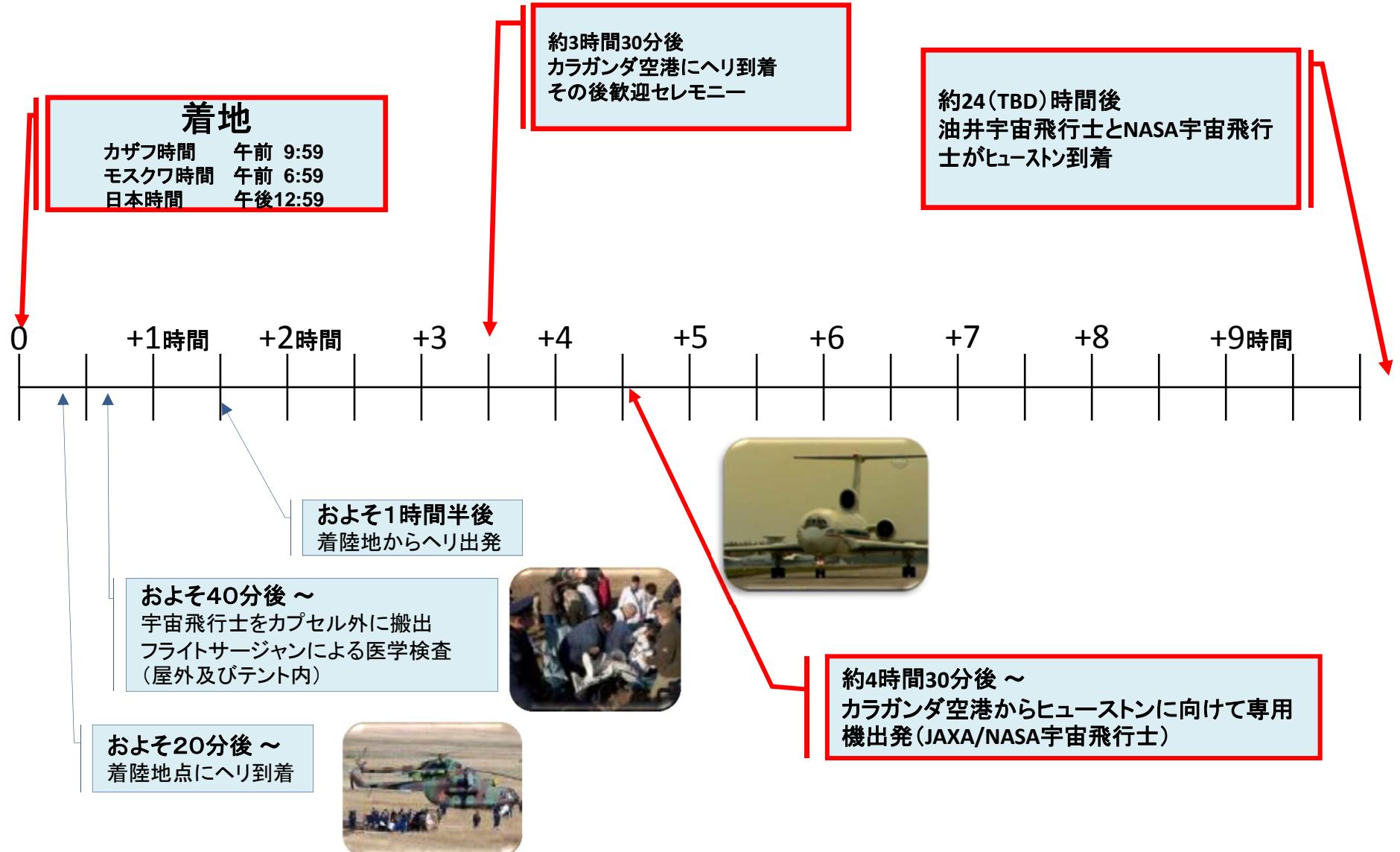
→ロシア宇宙飛行士 チカラフスキイ空港(モスクワ)へ移動

→JAXA/NASA宇宙飛行士ヒューストンへ移動

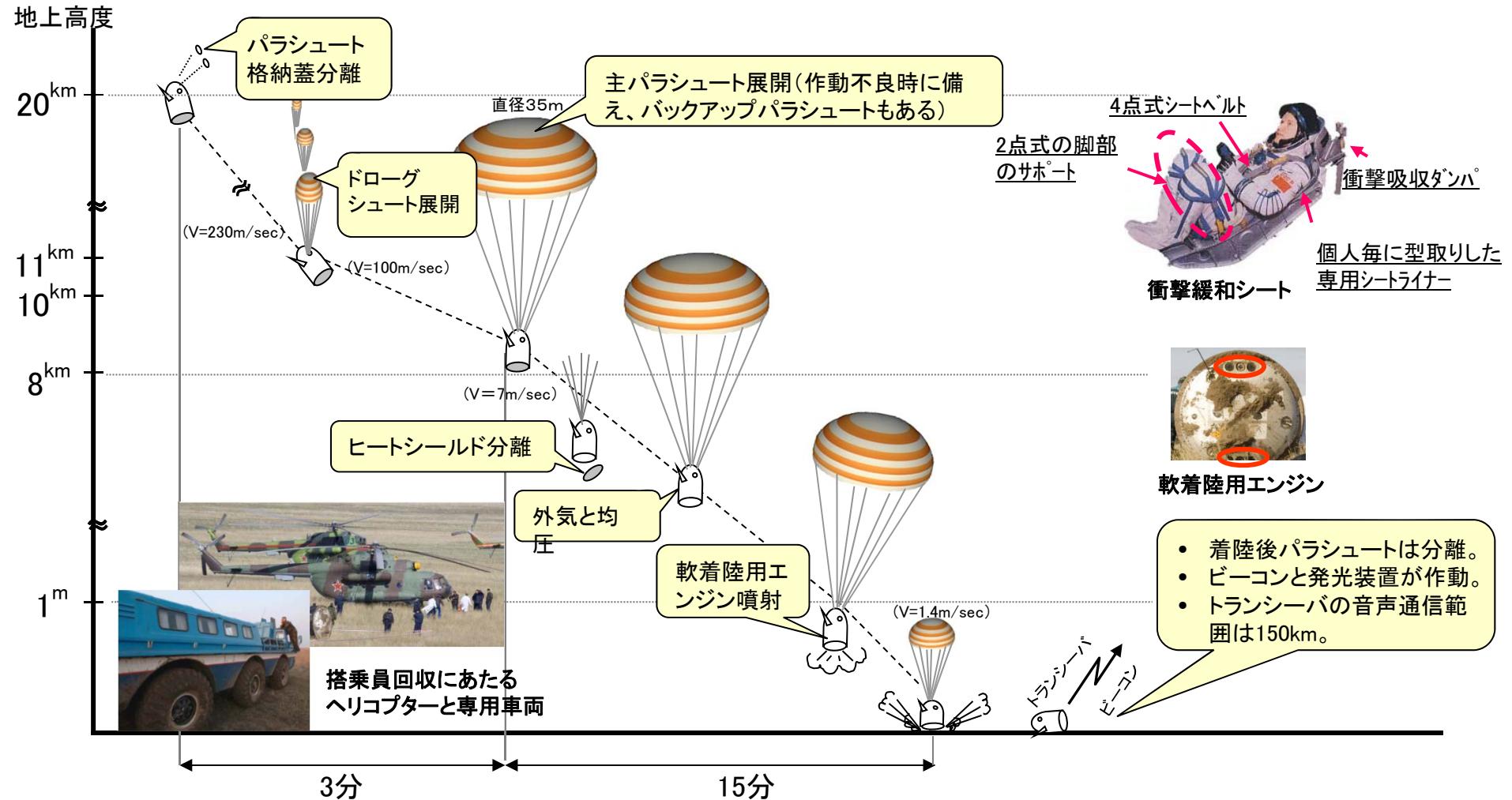
ソユーズ宇宙船の軌道離脱から帰還まで



ソユーズ宇宙船帰還(着地)以降の計画



参考1：着陸シークエンス



参考2：着陸直後のソユーズ



着陸直後のソユーズ宇宙船の様子





2. 広報対応案

(1) 全体概要

全体概要



○:取材が可能

日時		イベント	カラガ ンダ空 港	着陸地 点	ツープ 管制セ ンター	GCTC	ヒューストン /東京
1	10/30(日) 帰還当日	着陸の様子の取材		○	○		
2	帰還後 20分頃	着陸後のJAXA 若田ISSプロ グラムマネージャの囲み取材			○		
3	帰還後 約3時間半	帰還歓迎セレモニー(予定)	○				
4	11月 (TBD)	大西飛行士単独帰還後記者 会見(JAXA主催)					○
5	1月中旬 (TBD)	第48/49次長期滞在クルー帰 還歓迎セレモニー(帰還後記 者会見)(GCTC主催)				○	

※4のJAXA主催の記者会見につきましては、日程が決まり次第「お知らせ」を発出します。

※3,4,5のイベントは宇宙飛行士の体調により、フライトサージャンの判断で中止となることがあります。



(2)着陸地点及び カラカンダ空港での取材



10/30(日)(時間はカザフスタン現地時間)

- 帰還チーム ヘリコプターの帰還地点近傍での待機
- 午前9時59分(カザフスタン時間) : ソユーズカプセル着陸
- ヘリコプター到着。カプセルからの宇宙飛行士搬出作業準備。
- 地上部隊到着。現地からの映像伝送(NASA TV中継での放映)開始。
- 宇宙飛行士をカプセル外に搬出。
- フライトサージャンによる医学検査(医療テント内)
- 午前11時頃(カザフスタン時間) : ヘリコプターに飛行士を乗せて、カラガンダに移動開始
- 午後13時頃 : ヘリコプターがカラガンダ空港に到着
- 午後13時30分頃 : カラガンダ空港で歓迎セレモニーを開始
- (セレモニー終了後) : NASA/JAXA宇宙飛行士はヒューストンへ移動、ロシア宇宙飛行士はモスクワに移動

着陸地点での取材



- 現地での取材は、ロシアの民間旅行会社(Vegitel Tour社)が企画する、帰還視察ツアーにより行われます。
- 帰還視察ツアーにて、陸路着陸地点に移動し、着陸の様子やカプセルから出てきた大西宇宙飛行士の撮影ができます。

※天候状態により、帰還カプセルの落下地点に到達できないことがあります。

※帰還カプセル落下地点の映像は、ライブ、もしくは適時、ツープ管制センターのスクリーン及びロスコスモスTV、あるいはNASA TVにて放映予定です。

※医学検査が最優先となります。そのため、帰還カプセル落下地点での撮影機会が限られる場合があります。

※気象条件等により、宇宙飛行士の声をほとんど聞くことができない可能性があります。
あらかじめご了承ください。

※着陸地点取材に関して、外国人メディアの人数制限があることがあります。

※取材時の注意事項の詳細につきましては、別途現地にて、Vegitel Tourの添乗員、もしくはJAXA広報担当職員が参加者にお知らせいたします。

※現地では、Vegitel Tour社及びJAXA広報担当職員の指示に従い取材を行ってください。

着陸地点での取材(過去の現地の様子①)



Expedition 39 Soyuz TMA-11M 2014年5月の着陸時の現地の様子
 ※取材は一定の距離離れた状態で行うことになっている。



Expedition 43 Soyuz TMA-15M 2015年6月の着陸時の現地の様子
 ※取材は一定の距離離れるよう規制線が設けてある。



Expedition 38 Soyuz TMA-10M 2014年3月(冬期)の着陸時の現地の様子



Expedition 42 Soyuz TMA-14M 2015年3月(冬期)の着陸時の現地の様子 16



Expedition 33 Soyuz TMA-05M 2012年11月の着陸時の現地の様子
着陸時刻は、午前7時56分(カザフスタン時間)



Expedition 33 Soyuz TMA-05M 2012年11月の着陸時の現地の様子
着陸時刻は、午前7時56分(カザフスタン時間)



Expedition 45 Soyuz TMA-17M 2015年12月の着陸時の現地の様子
着陸時刻は、午後19時12分(カザフスタン時間)



現地での取材について(補足)



- Vegitel Tour社の帰還ツアーでは、平原を車両で移動します。夜間など白色ライトの他に、赤いライトの点灯機能があると視認しやすく、かつ眩しくないため、夜間の車内や人が多い場所で使用する際には大変便利です。また、ヘッドライトは、両手を自由に使えるため、現地では、大変便利です。



赤色点灯機能もあるライト



赤色点灯機能もあるヘッドライト

- 防寒対策をご準備されることをおすすめ致します。

(10月のアスタナの平均最高気温は-8.5度、平均最低気温-2.1度)



Expedition 38 Soyuz TMA-10M
2014年3月(冬期)の着陸時の現地の様子



◆ 帰還歓迎セレモニー

帰還後3~4時間頃から20分程度

- 日時: 10月30日午後13時30分頃(現地時間)
- 場所: カラガンダ空港ホール
- 登壇者(TBD):
 - 宇宙飛行士(※1)
- 概要(TBD):
 - 宇宙飛行士入場
 - 民族衣装を着た女性による花束贈呈
 - 関係者挨拶
 - 民族衣装チャパンの贈呈
 - マトリョーシカの紹介
 - 会場からの質疑応答(※2)



※1: 宇宙飛行士の体調によっては出席しない場合があります。

空港での歓迎セレモニーの様子

※2: NASA、ロシアからの質問のみの予定となっております。フライトサージャンの判断などにより、実施されない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

ベジテルツアー社のツアーにご参加の方はこちらのイベントには、スケジュールの都合上参加できませんのでご了承ください。



(3)ツープ管制センターでの取材

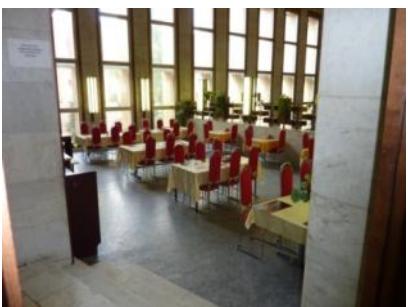
モスクワ近郊地図



ツープ管制センター



玄関
外観



カフェテリア



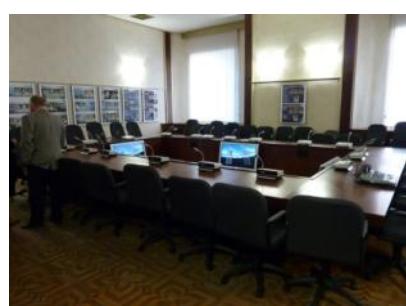
2階席



2階席



旧管制センター2階席



記者会見場



2階席
現管制センター

◆ 帰還状況のモニター

- ハッチクローズ : 10/30 (日) 午前0時37分 (以下モスクワ時間)
- アンドッキング : 10/30 (日) 午前3時42分
- 軌道離脱噴射 : 10/30 (日) 午前6時7分
- 着陸時刻 : 10/30 (日) 午前6時59分
- 取材方法
 - 場所: 管制センターのバルコニーからの撮影
 - 管制センターの大型画面で現地の様子の放映あり
 - 立ち入り可能な時間: 確認中 (申込者に別途連絡)
 - 立ち入り人数の制限あり
 - 日露通訳はJAXAが手配。



ツープ管制センターのバルコニーから見た
管制室の様子(若田飛行士帰還時)



ツープ管制センターのバルコニーから見た
管制室の様子

◆ 帰還後、JAXA若田ISSプログラムマネージャ囲み取材

10/30 (日) 午前7時20分頃 (モスクワ時間)

(着陸後用意が出来次第、目安時間は着陸から30分程度)

- 場所: 管制センターバルコニー
- 言語については、日本語

(4) 提供される映像等



◆ NASA-TV経由による映像

- NASAが取得した映像は、NASA-TVで放映予定。JAXAでは、NASA-TV映像をベースにJAXAスタッフによる技術解説を加え、JAXA放送としてインターネットにて配信予定。
 - ライブ中継

- ハッチクローズ前のセレモニー(お別れの儀式)
 - ソユーズ宇宙船分離
 - 帰還時におけるツープ管制センターの様子
 - 帰還地点の現地のライブ映像

※なお、帰還地からのライブ及び記録映像は、帰還地の状況や帰還地点によっては放映されない可能性があります

- 収録VTRの放映(予定)
 - 着陸地点での宇宙飛行士の様子
 - カラガンダでの歓迎セレモニーの様子
 - 帰還後の宇宙飛行士のコメント(カラガンダ空港で撮影)

◆ 写真

- NASAが契約しているカメラマンが撮影する写真がNASAのFlickrで配信されますのでご利用ください。

(URL) <http://www.flickr.com/photos/nasahqphoto>



(5) その他



◆ 取材地への移動手段等

- JAXAでは交通手段は用意いたしませんので、各社にて手配をお願いいたします。
- 取材に必要な機材や、通信インフラ等は提供できませんので、各社にてご用意ください。また、作業部屋、控室などは設置いたしません。
- 着陸地点、ツープ管制センターにJAXA広報担当者を配置しております。連絡先等につきましては、申込みの方に別途お知らせいたします。
- ロシア、カザフスタンへのビザの申請、必要な機器の通関手続きは、各社にてそれぞれ手続きしていただきますようお願いします。
- カラガンダ空港でのイベント参加にあたっては、取材参加のための特別な申請手続きはございません。
- 着陸後のクルーの健康状態等により、実施されない、クルー全員がそろわない(一部の宇宙飛行士が欠席する)場合があります。予めご承知ください。

その他②



◆ モバイル端末等への情報提供

報道関係者の皆様への情報配信は、電子メールを利用して行います。

※47S打上げ時に申請いただいている方は、改めての登録は不要です。

(利用方法)

JAXAからの情報提供を希望される方は、12/9(水)17:00までに下記のメールアドレス宛に、必要な情報を受信する携帯端末等より直接メールを送信してください。なお、携帯端末に限らず通常の電子メールアドレスへの配信も可能です。

- 送信先メールアドレス: ONISHI-UNYO@jaxa.jp
- 送信時のメール件名: 「登録: 大西着陸情報連絡」
- 送信時のメール本文: 会社名及び氏名

カザフスタン及びモスクワ地区では、事務作業環境が整っていないことから、プレスリリース等の配布ができない見込みです。JAXAから発表するプレスリリース文等については、本メーリングリストでも配信を予定しておりますので、未登録の皆様は登録を進めていただきますようお願いいたします。



(参考)

ガガーリン宇宙飛行士訓練センター (GCTC)での取材について

ガガーリン宇宙飛行士訓練センター 近郊地図



星の街





◆ チカラフスキー空港への到着(ロシア人宇宙飛行士のみ)

10/30(日)午後3時40分頃(モスクワ時間)

- ・ 場所:チカラフスキー空港(フェンスの外から撮影)
- ・ 飛行機からバスへの乗り換えの様子(約1~2分)を撮影可能
- ・ 飛行場のフェンス越しに撮影。(フェンス内には入れない)
- ・ 飛行士は、飛行機のタラップを降りて、宇宙機関関係者に挨拶後、直ちにバス乗り換えてGCTCへ移動。



飛行場での様子



プロフィ前での儀式の様子

取材については、直接GCTCにお申込みいただきますようよろしくお願いいたします。

<GCTC広報の連絡先>

e-mail: press@gctc.ru

電話:+7 (495) 526-5341、+7 (495) 526-5351

※上記のスケジュールなどは暫定であり、変更となる可能性がございます。詳細はGCTC広報宛にお問い合わせください。